

ラヂオきしわだ番組審議委員会第三回議事録

開催日時 平成 23 年 9 月 30 日 16 時から 17 時

場所 ラヂオきしわだ事務局

ご出席委員	片山智信	ご欠席委員	東幸作
	烏野誠一		杉本昇
	池添逸夫		芦田有香
	谷口真澄		
	西村静代		

放送局長 八木雄一郎 同席

事務局長 松谷廣志 同席

監事 片山陽子 同席

1. 番組審議委員長の片山智信氏が開会を告げ、編成概要について八木放送局長より以下の通り説明をした。

番組表に沿って、午前（おはきし）、午後（ひるきし・ラヂきしカフェ）夜（ばんきし）深夜の番組について概要を説明し、8時～22時（全14時間）の番組が凡そ生放送11時間再放送2時間、音楽番組1時間となっている番組表を提示し説明した。

うち岸和田市の広報を伝える番組「こちら広報室」や市民や企業の活動を伝える番組「この指とまれ」「岸和田を元気にする人々」の再放送について重ねて説明した。

審議委員より、ボランティアの方々に息切れせず、長く続けてもらう事が肝心。そのことに留意するよう助言があった。

2. 番組審議委員長が議長となり、これまでの番組の審議を行った

まず放送局長から具体的に9月25日（日）の「おはきし」の岸和田市の広報の番組についてご審議を依頼した。警察や消防署からのお知らせなども毎日数回放送している事を説明した。

続いて①「ニュース拾い読み」～「ラジオ体操」～「天気予報」～「時報」～「こちら広報室」の流れ②9月17日・18日の祭礼時のだんじり特番をお聴きいただき審議を依頼した。

各委員より少し聞きづらいところがあること、周りの状況の音、雰囲気あまり伝わっていない部分のあることことの指摘があった。携帯電話での実況であること、携帯の電話会社によって相性の良し悪しの違いで音がよく伝わらない機種が出たことを説明した。

3. 議長は番組放送及び番組に対するご意見と提案をもとめ、各委員から次の点を指摘された。

①岸和田市民に密着した番組を放送していることを評価して頂いた。

②岸和田市医師会、池添委員からは小学校などで流行している疾病などを知らせることで注意喚起を促すことができるのではないか、協力を考えてみるとのご提案がありました。

③片山審議委員長から祭礼に参画している人に話を聞くというのは、今後ともファン作りに重要

と思うとのご意見がありました。

4. 放送局長よりサイマル放送について補足説明した。

8月1日からインターネットを利用したサイマル放送の実験をしている。①パソコンでHPからワンタッチで聞くことが出来る事②スマートフォンで聞くことができるようになり、また、

アンドロイドでも専用のアプリケーションを開発してアクセスできるようになっている事。③テレビ岸和田の最方針が開始され FM ラジオ放送の中に 79.7MHz ラヂオきしわだも入り、10月1日からアンテナケーブルとラジオと接続すると聴取可能になった事、テレビ岸和田の番組誌の10月号にこのことが掲載されているも説明した。

サイマル放送とテレビ岸和田の再送信サービスで難聴対策は一応完了したとしたいとした。

5. その他の質疑など

委員長からは聴取者プレゼント（はがきで応募）、喫茶店とタイアップで「ラヂオきしわだで聞きました」と言えば値引きなどを企画したらどうかとの提案があった。

放送局長からは、駅でのぼりを立てチラシを配布、シールの作成配布等を考えていることを説明した。

次回の番組審議委員会について11月に開催する予定。

以上